









平成31年度（令和元年度）柏市地域包括支援センター評価結果一覧

【評価方法】 ※1. 組織・運営体制等については2または1のみ選択可

3：積極的な取り組みを実施し、具体的な成果・効果があった 2：はい、または、仕様どおり実施できた（標準） 1：いいえ、または、仕様に及ばない実施状況であった

(2) 権利擁護業務

No	市町村の評価指標 (全国統一の指標)	地域包括支援センターの評価指標 (★は全国統一の指標 ☆は市の独自指標)	柏北部		北柏		北柏第2		柏西口		柏西口第2		柏東口		柏東口第2		光ヶ丘		柏南部		柏南部第2		沼南			
			自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価
26	成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準をセンターと共有しているか。	★ 成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準について、市町村から共有されているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		☆ ①成年後見制度についてセンター職員が理解し、説明できる。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		②高齢者の判断能力や生活状況を把握し、制度を利用する必要があるかどうかを想定して対応している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		③成年後見の相談に適切に対応し、申し立ての支援を行っている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		④成年後見制度についての普及啓発を行っている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	1	2	2	2	2	2	3	3		
27	高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れを整理し、センターと共有しているか。	★ 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		☆ ①高齢者虐待防止法についてセンター職員が理解している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		②高齢者虐待対応マニュアルに沿って帳票を市へ速やかに提出し、市と協力して対応している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		③チームで役割分担を行い、本人だけでなく養護者に対する相談、指導及び助言その他必要な方策をとっている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	
		④虐待対応最終後に支援の評価や振り返りの機会を設けている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		⑤虐待防止と早期発見に繋げるための啓発を実施している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		⑥支援困難事例等について、センター内の3職種によるチームアプローチを行ない、関係機関等と連携しながら対応している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
28	センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	★ センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
29	消費生活に関する相談窓口及び警察に対して、センターとの連携についての協力依頼を行っているか。	★ 消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2		
		☆ 職員が消費者被害の動向に関して理解している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3			
30	市町村指標なし	★ 消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	3	2	2				









平成31年度（令和元年度）柏市地域包括支援センター評価結果一覧

【評価方法】 ※1. 組織・運営体制等については2または1のみ選択可

3：積極的な取り組みを実施し、具体的な成果・効果があった 2：はい、または、仕様どおり実施できた（標準） 1：いいえ、または、仕様に及ばない実施状況であった

3. 事業間連携（社会保障充実分事業）

No	市町村の評価指標 (全国統一の指標)	地域包括支援センターの評価指標 (★は全国統一の指標 ☆は市の独自指標)	柏北部		北柏		北柏第2		柏西口		柏西口第2		柏東口		柏東口第2		光ヶ丘		柏南部		柏南部第2		沼南		
			自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価	行政 評価	自己 評価
51	医療関係者とセンターの合同の事例検討会の開催または開催支援を行っているか。	★ 医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2
52	医療関係者とセンターの合同の講演会・勉強会等の開催または開催支援を行っているか。	★ 医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加しているか。	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2
53	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。	★ 在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
54	認知症初期集中支援チームとセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。	★ 認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っているか。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2
55	生活支援コーディネーターや協議体とセンターの連携・調整が図られるよう、連携会議の開催や情報共有の仕組みづくりなどの支援を行っているか。	★ 生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。	2	3	3	2	3	3	3	3	2	2	2	2	3	3	2	2	3	3	3	3	3	3	3



平成31年度（令和元年度）柏市地域包括支援センター評価結果一覧

【評価方法】 ※1. 組織・運営体制等については2または1のみ選択可

3：積極的な取り組みを実施し、具体的な成果・効果があった 2：はい、または、仕様どおり実施できた（標準） 1：いいえ、または、仕様に及ばない実施状況であった

5. 一般介護予防事業（柏市独自項目）

(1) フレイル予防事業対象者の把握・支援

No	市町村の評価指標 (全国統一の指標)	地域包括支援センターの評価指標 (★は全国統一の指標 ☆は市の独自指標)	柏北部		北柏		北柏第2		柏西口		柏西口第2		柏東口		柏東口第2		光ヶ丘		柏南部		柏南部第2		沼南			
			自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価	自己評価	行政評価
60	市町村指標なし	①個別相談等を通じて、フレイル予防が必要とされる高齢者の情報を収集し、フレイル予防の取り組みへつなげている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		②関係機関や地域活動組織（民生委員など）等と連携し、閉じこもり高齢者の情報を収集し、社会参加を促進するなどフレイル予防の取り組みへつなげるよう努めている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		③フレイルチェック講座終了後、特に深掘りチェック赤シール4つ以上の参加者については、関連する講座や地域のサークルへ繋ぐなど、その後のフォローアップを具体に行うよう努めている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	3	3	3

(2) フレイル予防の普及啓発

No	市町村の評価指標 (全国統一の指標)	地域包括支援センターの評価指標 (★は全国統一の指標 ☆は市の独自指標)	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	
			評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価
61	市町村指標なし	①フレイル予防の重要性や一般的な知識、フレイル予防事業に関する情報をセンター内で共有し、全ての職員が機を見て積極的に普及啓発を行っている。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		②地域の関係機関やボランティア団体等の会合等に出席し、フレイル予防に関するちらしの配布による周知や講座等を実施している。	2	2	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3
		③小圏域ごとに、参加者を固定することなく各担当圏域内でフレイルチェック講座を実施している。	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3

(3) 地域のフレイル予防活動の育成支援

No	市町村の評価指標 (全国統一の指標)	地域包括支援センターの評価指標 (★は全国統一の指標 ☆は市の独自指標)	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政	自己	行政		
			評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	評価	
62	市町村指標なし	①地域分析を行い、地域の特性に沿ったフレイル予防の取り組みについて支援をしている。	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
		②地域の通いの場やサロン、フレイル予防自主サークル等に講師として出向くなど信頼関係を構築し、新規参加者の受け入れ依頼が円滑に行われるよう努めている。	3	3	2	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
		③フレイル予防に関する地域活動組織の立ち上げ支援も念頭に置いている。（フレイル予防自主サークル、居場所づくり等）	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	2	1	2	2	3	3	3	3